

令和元年度 第52回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

要 項

- 1 主 催 (一財)茨城県剣道連盟
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 令和元年11月10日(日) 男子の部 開会9時30分
令和元年11月13日(水) 女子の部 開会9時30分
- 4 会 場 男女の部 笠間市民体育館
笠間市石井2068-1 TEL 0296-72-2101
- 5 試合規定 (一財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財)全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 (1) 1部(5人制)・2部(3人制)とし、各校でどちらかの部門を選択する。
令和元年度関東大会県予選会(団体の部)・全国大会県予選会(団体の部)のいずれかでベスト8以上に進出した学校は、不完全チームでない限り、1部に出場する。
(2) 対戦勝ち抜き方式によるトーナメント戦とする。
(3) 試合時間
ベスト16が決定するまで、3分・引き分けとする。それ以降は、4分・引き分けとする。
ただし、大将の試合は、勝敗の決するまで行う。
(4) 登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。掲示用名表は、試合ごとに各試合場審判主任へ前の試合の次鋒戦終了時まで提出する。
(名表の書き方は、11 連絡・注意事項を参照)
- 7 参加制限 各校1チームのみの出場とする。
 - (1) 1部 5人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手7名の計8名とする。
選手が4名以下のチームの出場を認めない。ただし、令和元年度関東大会県予選会(団体の部)・全国大会県予選会(団体の部)のいずれかでベスト8以上に進出した学校に限り、選手4名あるいは3名での出場を認める。
 - (2) 2部 3人制
男子・女子ともに、チーム編成は、監督1名・選手4名の計5名とする。
ただし、選手2名あるいは1名での出場も認める。

- 8 参加資格 (1) 参加者は茨城県剣道連盟及び茨城県高体連に加盟している学校及び個人登録している生徒であること。
- (2) 年齢は平成13年4月2日以降に生まれたものとする。
(3年生は出場できない。)
- (3) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。
- (4) チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めないが、各課程単独での出場は認める。
- 9 表彰 1部・2部共に男子・女子団体の1位～3位を表彰し、5人以上連続で勝ち抜いた選手を個人優秀選手として表彰する。
- 10 申込み (1) 方法
所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、電子メールの添付ファイルにて各地区アドレスに送信する。尚、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。
- (2) 〆切 11月1日(金) 17:00
- 11 連絡・注意事項
- (1) 試合運営方法については、(一財)全日本剣道連盟の「試合運営上留意すべき事項」によって実施する。
- (2) 大会当日竹刀の検査検量を実施する。検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。
- (3) 竹刀検量の終了時刻は開会式開始15分前とする。
- (4) 選手は前垂れに黒または紺色の布地(白字以外は禁止)で学校名と姓を明記した名札を付けること。(名札のない選手は、出場できない。)
- (5) 選手の服装は、紺(黒)または白とする。
- (6) 紅白の目印は幅5cm、長さ70cmとする。
- (7) 面紐は後ろに垂れる長さを40cm以内とする。
- (8) 参加選手は健康であって在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 前年度優勝校男子1部水戸葵陵高、2部取手一高、女子1部守谷高、2部水戸葵陵高は優勝旗を返還すること。
- (10) 開会式の選手宣誓は、総体県予選優勝校代表者とする。
- (11) 2部の名表の書き方
3名 先○中○大
2名 先○○○大
1名 ○○○○大 とする。